

木材ジャーナル 名古屋・せぶ

令和2年12月号 No.163

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

令和2年度「木の日」 名古屋市への要望活動実施

10月26日(月)に「木の日」(10月8日)の県庁、県議会への要望活動に続いて、11月11日(水)、名古屋市役所に愛知県木材利用推進協議会(西垣洋一会長)構成団体の各代表等17名が参加して、木材利用推進に関する要望活動を行った。

西垣会長は木材業界と建築士会が連携した「環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会」を設立したことを報告し、「木造の非住宅が増えており、耐火・耐震などの技術も急速に進歩している。環境都市・名古屋を実現するため、公共施設の木造化を進めていただきたい」と要望した。

河村名古屋市長は、昨年の木材利用推進の要望の際に述べていた、学校に国産材を使用した茶室をつくるという構想が思うように進まないなど、木質化の実現に困難が伴う実情にも触れ、「この建物を木造でと具体的な提案をしてほしい」と述べ、都市の木質化に対して理解を示した。



(名古屋市府所関係部局)



(名古屋市 河村市長)



(利用推進協議会、岡本市議)

要望項目

〔市〕

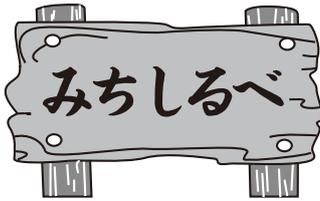
- 1 市が整備される公共施設、公共工事における愛知県産木材を始めとする木材の積極的な利用の推進
- 2 アジア大会跡地整備における木造施設・木製品の採用
- 3 名古屋城天守閣の木造復元工事の早期着工
- 4 民間における非住宅施設の木造・木質化の推進
- 5 木育の推進と、学童保育園等の木造、木質化の推進

「環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会」について

協議会事業三本柱 (令和2年3月号No.154 記載記事)

1. 木材利用の普及・啓発活動
2. 都市づくり SDGs ネットワーク体制の確立
3. 木造化・木質化の普及に向けた研修会の開催

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを



With・ポストコロナ時代の経営とは!? 強くてしなやかな「レジリエンス企業」へ

名古屋木材組合

組合長 西 垣 洋 一

新型コロナウイルスのワクチン開発の面で大きな進展との明るいニュースはあるものの、国内では感染拡大の第3波が襲来、国内新規感染者は連日2000人超となり、病床利用率も上昇、医療機関の負荷も増しています。コロナ感染症対策分科会においては「このままいくと国民の努力だけではコントロールが難しく、さらに強い対応をしないといけない事態になる」とし、「感染対策の徹底が図られないと強い経済社会の抑制をせざるを得ない可能性がある」と訴えています。只、現在の社会・経済状況では緊急事態宣言のような大規模な経済活動の停止は不可能であり、更なる感染防止策の徹底を図り、コロナと経済の両立を図る取組みを強化しなければならない状況です。

経済活動が制限される現下のコロナ禍の危機を乗り越えるには、企業の「レジリエンス（復元力）」を高めなければなりません。「レジリエンス」とは、折れない心、逆境力のことであり、「鋼のような強さ」ではなく、「ヤナギのようなしなやかで決して折れない強さ」、「失敗や挫折をしても、その経験を糧に成長する回復力」を意味します。「レジリエンス企業」とは、泥沼に咲く「蓮の花」のような存在であり、どのような環境でも生き残る強さを持ったDNAが存在・存続する企業のことです。レジリエンス力の高い企業は、コロナ禍において引き起こされ顕在化した問題・課題を、積極的に解決に取り組む企業です。

[レジリエンス企業の5つの戦略] (タナベ経営より)

- ① 危機の早い時点で、固定費カットを含めたコストダウンを実施
- ② 発信力（ブランディング）強化（取引先サポート）→ 取引先との信頼関係強化
- ③ 新規商品・新規チャネルへの事業展開 → 商品・サービスの“アップデート”
- ④ 新規テクノロジーの活用による成長投資 → デジタルトランスフォーメーションの推進
- ⑤ 回復時に大胆な投資を実践 → 投資判断の最大のチャンスの時期を見極める

[レジリエンス企業の条件]

- ① 「攻めの経営」・攻めの投資（デジタル投資等）、攻めの経営活動（姿勢・意識・行動）
- ② 「人財の活性化」・・・大胆に、人事を変える時期。変化は人から・・・
- ③ 「意識改革」・・・いつまでも「コロナウイルスだから・・・」等という枕詞は卒業

現下の状況を何らかの理由にするのではなく、冷静な「洞察力」を持って分析し、自ら変化することを恐れず、攻めの経営を貫くことが重要です。

人も企業も危機に陥れば、それを乗り越えようと最大限の努力をします。私自身の座右の書、幸田露伴の「努力論」によれば、努力には「直接の努力」と「間接の努力」の2種類があり、「直接の努力」とは当面のさしあたっての努力で、その時その場で力を尽くして精一杯頑張ることです（コロナ時代の対応）。一方「間接の努力」とは準備する努力であり、基礎・源泉の努力を言い、「レジリエンス力」の高い企業とは、順調な時も怠惰・安逸を貪るのではなく日頃から「間接の努力」を積み重ねて来た企業、つまり企業としての「地力」のある企業です。

組合としましても「間接の努力」を怠ることなく、新しい2021年に向け、しなやかな「レジリエンス力」の高い業界を目指し、いかなる変化に際しても速やかにトランスフォーメーション（変身）できる強靱な業界への転換を実現していきたいと思えます。

◆ 合縁木縁 ◆

←←←←← 木場すずめ →→→→→

「燃えない木材とは何だろうか？」

私は、4年前に食品衛生業界から木材業界に転職したばかりで、この業界には驚きの連続だった。例えば、長さの単位について1尺(303mm)を使っていたり、取引の際に、枚数単位だけでなく、立米計算を用いたり、ホームセンターで販売されているベニヤ板は本来の呼び名では無く、合板という正式名称であることも初めて知った。

その中で、極めて印象的だったのが不燃木材だ。「木が燃えないとは、一体どういうことなんだ？」一般的な木材はキャンプの焚き火や薪ストーブで使用されていて、燃えるもののイメージが先入観としてあったからだ。調べていくと不燃と言いつつも完全に燃えないという訳ではなく、燃えにくいということだった。しかも燃えにくさに応じてランクがあるらしい。一番燃えにくい材から順に不燃材→準不燃材→難燃材→防火材と4種類もある。

さらに興味深いのが、実は製造時(方法については減圧加圧注入法や塗装など様々)に使用される薬剤(難燃剤)は3つの要件が守られているものが、国土交通大臣に認定されれば共通の物でも問題が無いというものだ。その条件とは、1つ目は一定時間以上燃焼しないものであること、2つ目は防火上有害な変形、融解、亀裂、その他損傷を生じないものであること、3つ目は避難上有害な煙またはガスが発生しないものであることだ。見ているだけでも難しそうな印象を受けるがチャレンジのハードルとして良いとも思った。

新型コロナウイルスの影響で、木材需要は住宅着工数の減少などで急速な落ち込みを受けていた印象が強い。国は助け舟として公共建築物等木材利用推進をもって、木材を積極的に消費していくとのことだ。ただし、学校や病院等の公共施設の木材の内装使用には、規模や部材などに応じて、不燃材料・準不燃材料・難燃材料を使用しなければならないという制限が法的に定められている。生き残るためにぜひとも不燃木材に挑戦してみませんか？

今回は、ハイテクウッド名古屋株式会社 森 裕行氏にお願いします。

『楽しみは来年に』

私はミュンヘンオリンピックが開催された1972年に生まれました。それだからという理由ではありませんが、オリンピック観戦が大好き。さすがにモンテリオール大会は幼くて全く記憶にありませんが、その次に開催されたモスクワ大会は、テレビCMで流れていた「ガンバレニッポン! モスクワは近い」というキャッチコピーと、日本の大会不参加によって涙を流した多くの代表選手の姿が脳裏に焼き付いています。

初めて観た開会式はロサンゼルス大会でした。イーグルサムやロケットマンに胸を躍らせ体操の具志堅幸司選手や森末慎二選手の金メダル獲得に歓喜しました。また柔道では斎藤仁選手や山下泰裕選手が金メダルを獲得するなど印象に残る大会でした。この大会はソ連や東ドイツなどの国々は不参加のオリンピックでした。ソウル大会(名古屋開催の可能性もあった)では、水泳の鈴木大地選手のバサロスタートでの金メダルが印象的でした。実は幼稚園の同級生が出演しており応援していましたが、残念ながら予選敗退となってしまいました。

次のバルセロナ大会は何と言っても男子バスケットボールの米国ドリームチームが印象的でした。マイケル・ジョーダンやマジック・ジョンソンのプレーに目を奪われ、水泳では14歳の岩崎恭子選手の金メダルに驚きました。アトランタ大会では男子サッカーのマイアミの奇跡(日本代表がブラジル代表に勝利した)に歓喜し、シドニー大会ではマラソンのQちゃんこと高橋尚子選手の金メダルレースを休日に早起きして観戦しました。35km付近でサングラスを外す際に相手のシモン選手の視線を一瞬外し一気にスパート、その後は独走でレース後には最高の笑顔を見せてくれました。アテネ大会では体操日本団体が復活の金メダル、富田洋之選手が伸身の新月面で見事に栄光の架橋をかけました。北京大会では丁度中国出張と重なり、中国のホテルで卓球をテレビ観戦して中国の卓球熱を肌で感じ、陸上ではボルト選手の快走に驚愕しました。ロンドン大会ではずっと応援してきた女子バレーの7大会ぶりの銅メダルに涙し、リオ大会では陸上日本チームの芸術的なバトンパスによる銀メダルで4人の笑顔に「次は金メダルだ!」という希望を持ちました。残念ながら今年は新型コロナウイルスの影響により、東京で感動を味わうことは出来ませんでした。もし来年開催することが出来るのなら、近頃年齢を重ねるとともに緩くなってきた涙腺を潤ませながら沢山の感動を味わいたいと思っています。

お知らせ

☆☆☆ 産業安全衛生委員会による安全衛生パトロールが実施されました。 ☆☆☆

名古屋港木材産業協同組合 産業安全衛生委員会による安全衛生パトロールが、令和2年11月20日（金曜日）に実施されました。

当委員会の石黒委員長（(株)山西）は、「コロナ禍の大変な時期ですが安全衛生の面でコロナ対策もしっかり行っていただき、災害防止に努めて頂きたい」と挨拶を述べました。津島労働基準監督署安全衛生課長岩瀬様、労働基準監督官 川村様の2名を迎え、ご参加いただいた委員の方と櫻井木材加工(株)、フルハシEPO(株)飛島リサイクルパークの2事業所を安全衛生点検させていただきました。

パトロール終了後、岩瀬課長より「2事業所とも全体的にきれいに整理整頓されている。フォークリフトに接触防止装置がついているのは非常に良いが、人との距離が近い不安な点があるので気を付けてほしい」と講評されました。



安全衛生パトロール実施風景

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

空き巣等の侵入盗防止対策をお願いします！

年末年始は、長期休暇等で自宅等を留守にする方を狙った、侵入盗被害が増加します。今からでも出来る防犯対策で泥棒を撃退しましょう。

【対策】

- ・ 短時間の外出や在宅中でも、必ず全てのドアや窓の鍵をかけましょう。
- ・ 窓ガラスのクレセント錠付近にガラス割防止フィルムを貼り付けましょう。
- ・ SNS等インターネットに旅行中・留守中であることがわかる情報を発信してはいけません。

蟹江警察署 生活安全課生活安全係 TEL.0567-95-0110

◆ 広告コーナー

人と未来のために高い技術を誇るプレカットシステムのトップメーカー

MIYAGAWA

電事宮川工機株式会社

豊橋市花田町字中ノ坪53番地 TEL: 0532-31-1251(代)
URL: <https://www.miyagawakoki.co.jp/>

快適な環境づくりに取り組む

INOUE

- バグフィルター集塵機
- サイクロン集塵機
- 定量排出装置
- トラック積載装置
- 破碎機 ウッドグラインダー
- 粉碎機 ファンシュレッダー
- 火花探知器・安全装置
- 異物除去器
- 木質ペレット製造装置
- プリケッタ
- 送排風機
- ダクト部品

井上電設株式会社

名古屋市中区金山4丁目3-17
TEL (052) 322-5271
FAX (052) 332-5273

<http://www.inoue-d.co.jp> E-mail: tech@inoue-d.co.jp

発行 名古屋木材組合
 発行者 西垣洋一
 〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
 TEL <052> 331-9386
 FAX <052> 322-3376
 【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
 発行者 服部伸一
 〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74
 TEL <0567> 57-2017
 FAX <0567> 57-2018
 【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会